



ちよっとためになる お金 の話

ファイナンシャル・プランナー
FP角山の

こんにちは。子育て世代専門のFP（ファイナンシャルプランナー）角山です。いつもは、HUG HUG ママスクールの「子育てママが始める教育費と老後のお金の貯め方」で話をしていますが、皆様からの「要望にお応えして、今更聞けない「お金の話」を分かりやすく、こっそりっお伝えします。

早いものでもう一カ月が経ちましたね。この調子ですと、あっという間に二年間が過ぎてしまいますね。
後悔のないように目標をしっかりと立て、皆様、がんばりましょう！

前回、時代は「貯蓄から投資」へシフトしており、NISA制度を利用した投資を始めた方が増えているとお伝えしました。

NISAはコラムで何回かお伝えしているのに理解されている方も多いと思います。このNISAによく似た制度で、「iDeCoとは何ですか?」と聞かれる事があります。

iDeCoは、正式には「個人型確定拠出年金」と言い、自分が拠出した掛金を運用し、老後の生活のために準備する制度のことを言います。公的年金制度とは違い、私的な年金制度になります。運用するので、NISAと混同してしまう方が多いですが、よく「違いは何ですか?」と聞かれます。その違いについてお伝えします。

税制優遇

①NISAの場合、掛金の控除はありませんが、iDeCoは掛金の全額が所得控除になり、「所得税」と「住民税」が軽減されます。自営業者は確定申告で、会社員は年末調整で対応できます。

②iDeCoは将来、受け取る時に「時金」、「年金」、「両方の組み合わせ」のいずれかを選択することになります。一時金で受け取る時は「退職所得」、年金として分割で受け取る時は「雑所得」になります。一時金で受け取る場合は「退職所得控除」1分割で受け取る場合は「公的年金控除」、両方を組み合わせた場合は「退職所得控除」と「公的年金控除」の両方が適用されます。

③NISA制度を利用した運用商品の運用益は非課税ですが、iDeCo制度を利用した運用商品の運用益も非課税です。

受け取り

NISAで運用した商品はいつでも引き出し可能ですが、iDeCoは原則60歳以降でないと引き出しができません。

対象者

NISAは日本に住む18歳以上の方、iDeCoは65歳未満の国民年金加入者になります。

続きは次回以降でお話ししますね。最後までお読み頂きましてありがとうございます。また、良かったら、来月も見てくださるね。

HUG HUG 特典 無料相談は要予約
角山先生と1対1で相談(相談時間:1時間 無料)
&
家計診断(ライフプラン)作成プレゼント

無料相談をご希望の方は、メールにて受け付けています。
①氏名 ②メールアドレス ③電話番号 ④ご希望の日時を明記し、[info@hughug-town.com]までお送りください。



角山 大尚

約22年前より独立し、ファイナンシャルプランナーとしてセミナーや個別相談会を全国各地で開催。個別で勉強して身につけた知識をどう実生活に活かしていくのかをアドバイスしている。